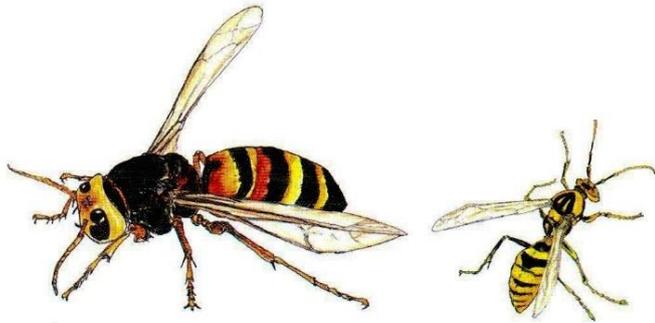
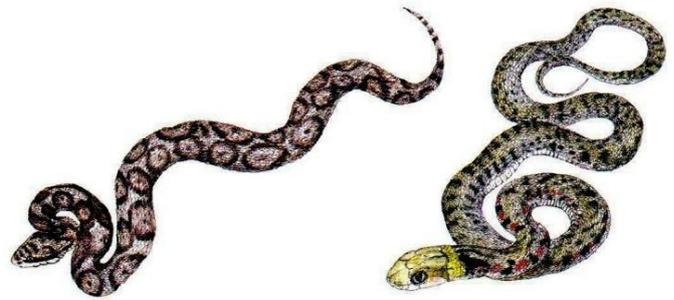


里山の危険な動植物・キノコ

これらの危険な動植物・キノコにより被害を受けたときは、安静にするとともに速やかに医療機関で処置をしてもらいましょう。またできるだけ発生時期や棲息場所を避けて作業しましょう。



スズメバチやアシナガバチなど



マムシ

ヤマカガシ



ヤマハゼなどウルシの仲間

よく水で洗い流し、濡れタオルなどで冷やすと効果的です。



クサウラベニタケ

中毒例の多い毒キノコです。



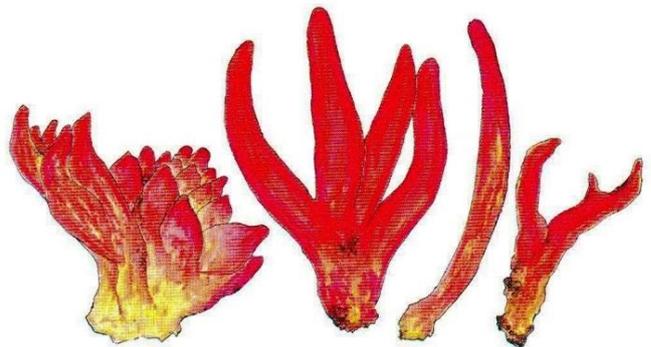
ドクツルタケ

誤食すると死に至る猛毒キノコです。



マダニ

長袖、長ズボンで、裾を靴下・手袋などに入れてマダニの侵入を防止します。活動後は刺されていないか確認し、入浴して身体を洗い付着したダニを落とし、衣服は洗濯します。吸血中のマダニは、無理に取り除かず皮膚科で処置してもらいましょう。数週間間に発熱等の症状がでたら感染症を疑い病院を受診してください。



カエンタケ

キノコに触れるだけで炎症を起こすほど猛毒です。大阪府内でも確認されていますので注意しましょう。